

再エネ発電事業計画（案）

| 再エネ発電事業計画 | | | 備考 |
|-----------------------------------|---|---|-----------------------------|
| 再エネ発電事業実施予定者に関する事項 | 氏名又は名称 | 東北エネルギーサービス株式会社 | |
| | 代表者 | 役職 | 代表取締役 |
| | | 氏名 | 舟田 栄一 |
| | 役員 | 役職 | 取締役 |
| | | 氏名 | 梶谷 俊 |
| | 役員 | 役職 | 取締役 |
| | | 氏名 | 宍戸 孝幸 |
| | 住所又は所在地 | 宮城県仙台市青葉区大町二丁目2番25号 | |
| | 再生可能エネルギー発電事業の名称 | 山形共和電業 自家消費型太陽光発電オンサイト PPA 事業 | |
| | 再生可能エネルギー発電事業の内容 | 山形共和電業構内の土地および建屋の一部に東北エネルギーサービスが所有する太陽光発電設備を設置し、発電電力を山形共和電業が自家消費する。 | |
| 再生可能エネルギー発電設備の出力 | パネル容量；土地部分 830kW+屋根部分 105.825kW P C S 容量；土地部分 555.5kW+屋根部分 100kW | | |
| 実施時期 | 造成工事 | | |
| | 設置工事 | 令和5年9月～令和5年11月 | |
| | 発電期間 | 令和5年11月～令和25年10月 | |
| | 事業廃止 | 令和25年10月 | |
| | 事業区域 | 位置 | 東根市大字東根甲 7057-24 ㈱山形共和電業 構内 |
| | 面積 | 43,019 m ² うち土地部分 9,142.35 m ² 屋根部分 590.85 m ² | |
| 再生可能エネルギー発電事業の用に供する土地の造成の方法に関する事項 | | | 第2面のとおり |
| 再生可能エネルギー発電設備の設置の方法に関する事項 | | | 第3面のとおり |
| 再生可能エネルギー発電事業の維持管理の方法に関する事項 | | | 第4面のとおり |
| 再生可能エネルギー発電事業の廃止の方法に関する事項 | | | 第5面のとおり |

変更の概要（認定再エネ発電事業計画の変更の案を作成した場合又は変更の認定の申請をする場合に記載すること。）

| |
|--|
| |
|--|

(第2面)

土地の造成の方法に関する事項

| 土地の造成の方法に関する事項 | | 備考 |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------------|
| 造成する土地の位置 | 東根市大字東根甲 7057-24 棚山形共和電業 構内 | |
| 造成工事に 関する事項 | 造成工事の内容 | 造成されている土地を活用のため工事なし |
| | 切土又は盛土を する土地の面積 | |
| | 切土の土量 | |
| | 盛土の土量 | |
| 造成工事の期間 | | |
| 造成工事の工程 | | |
| 造成工事の施工前と施工後の 土地の形質の変更状況 | | |
| 工事施工者 | 住所又は所在地 | |
| | 氏名又は名称 | |
| | 電話番号 | |

(第3面)

再生可能エネルギー発電設備の設置の方法に関する事項

| 再生可能エネルギー発電設備の設置の方法に関する事項 | | 備考 |
|----------------------------|---|---|
| 再生可能エネルギー発電設備 の構造 | 太陽光モジュール（直流）から PCS（交流へ変換）を 介して既存電気設備へ接続 | |
| 再生可能エネルギー発電設備 の出力 | パネル容量；土地部分 830kW+屋根部分 105.825kW PCS 容量；土地部分 555.5kW+屋根部分 100kW | 最大出力；655.5kW |
| 再生可能エネルギー発電設備 の事業区域内の位置 | 土地部分は山形共和電業構内東側 屋根部分は山形共和電業建屋新センサー棟屋根 | |
| 再生可能エネルギー発電設備 の設置工事の内容 | 土地部分は架台を設置し太陽光パネルを固定 屋根部分は屋根部材に金具を設置し太陽光パネルを固定 | |
| 再生可能エネルギー発電設備 の設置工事の期間 | 5 か月 | |
| 再生可能エネルギー発電設備 の設置工事の工程 | 架台固定用の杭打設（20 日）⇒架台組み立て（20 日）⇒パネル固定（30 日）⇒PCS 設置（15 日）⇒電気 配線（15 日） | クレーン使用の際は 隣接消防署へ連絡。 杭打設時の要粉塵対 策。 |
| 工事施行者 | 住所又は所在地 | 宮城県仙台市青葉区立町 20-10 |
| | 氏名又は名称 | 株式会社エネテック 東日本支社 |
| | 電話番号 | 022-302-5822 |

(第4面)

再生可能エネルギー発電事業の維持管理に関する事項

| 再生可能エネルギー発電事業の維持管理に関する事項 | | 備考 |
|------------------------------------|----------------------------|-----------------------|
| 発電期間 | PPA事業期間 20 年、以後自社所有として使用 | |
| 事業区域及び 再生可能エネ ルギー発電設 備の点検 | 点検の項目 | 外観点検、計測検査 |
| | 点検の頻度 | 外観点検 1 回/年、計測検査 2 回/年 |
| | 点検予定業 者等 | 株式会社エネテック 東日本支社 |
| 事業区域の管理者 | 株式会社山形共和電業 | |
| 緊急時の連絡先 | 株式会社山形共和電業 0237-41-1340 | |
| その他の連絡先 | 東北エネルギーサービス（株）022-713-0451 | |

再生可能エネルギー発電事業の廃止に関する事項

| 再生可能エネルギー発電事業の廃止に関する事項 | | 備考 |
|---------------------------------|--|----|
| 廃止予定年月日 | 令和30年10月31日 PPA事業終了後5年程度の見込み | |
| 再生可能エネルギー発電設備の解体及び撤去に関する工事の内容 | 太陽光パネルの取り外し、架台の解体、PCS および電気配線の撤去 | |
| 廃棄物の処理方法 | 産業廃棄物として処理 | |
| 再生可能エネルギー発電設備の撤去後の土地の整備方針 | 杭穴を補修・復元予定 | |
| 再生可能エネルギー発電事業の廃止に要する費用の見積もり | パネル容量kWあたり1万円での見積もり 935.825kW×1万円=936万円 | |
| 再生可能エネルギー発電事業の廃止に要する費用の確保に関する方法 | PPA事業終了後、株式会社共和電業へ設備譲渡することから、株式会社共和電業にて、撤去費用の積立により確保 | |